

(社)甲府青年会議所2021年度

年間事業計画書(案)

メンバーシップ醸成室	ワンチーム委員会	委員長 雨宮 浩明
------------	----------	-----------

1. 基本理念

仲間と同じ目標に向かって行動し、チームとしての絆を強固にすることで(社)甲府青年会議所の永続的な発展に貢献する。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. ワンチーム事業	会員に意義や魅力を共有するために青年会議所活動を仲間とともに行動しチームとしての絆を結ぶ事業を行う。 ・スパークプラグの作成及び管理 ・第49回信玄公祭り(甲州軍団出陣) ・JC NEWSの発行(1月、8月、11月)	400,000	通年
2. 1月例会 (新年会)	(社)甲府青年会議所2021年度の活動方針を会員に発信し、理解と賛同を得ることで、新年度の歩目をともに歩む例会を開催する。	100,000	1月
3. 12月第二例会 (総会、アワード、納会)	2021年度の活動や想いを振り返り、会員同士を称えあい、絆を強固なものにし、一年間を締めくくる例会を開催する。	160,000	12月
予算合計		¥660,000	

年間事業計画書(案) 指摘・質問事項

メンバーシップ醸成室	ワンチーム委員会	委員長 雨宮 浩明
------------	----------	-----------

指摘・質問事項及び対応

[審査]第01回室長予定者会議

09月30日(水)

指摘・質問事項	対応
英数字記号は半角文字を使用してください。	英数字記号は半角文字を使用し修正いたしました。
雨宮委員長はなぜ親睦事業が必要だと思いますか。	私が考える親睦とは今できている会員間の絆だけでなく、全会員が同じ絆を持てるような親睦事業が必要と考えています。
現状会員間の交流は偏っていると考えているのでしょうか。	現状アカデミー会員が多くすべての会員が同じ交流をしているとは言い難いと感じております。
現状どのようなことをして会員をワンチームにまとめようと考えていますか。	会員同士が青年会議所活動の意義や魅力を感じてもらうために、少しでも多くの会員に参加をしていただきたい参加をしていただきたいと思います。
基本理念の「一つのチームになる」と「絆を持つ」事の関係性について再考してください。	会員同士が同じ目標を持ち達成することで一つのチームになれると思います。に変更します。
一つのチームとなることでどのような効果が生まれると思いますか。	組織の更なる発展につなげていけると考えます。
1月例会例会は何のために開催する例会でしょうか。	一年間のはじめの所信や活動を発信して会員は勿論のこと、地域の方や関係者各位に理解を得てもらうための例会だと思っています。
方針の発信はどこに向けて発信するのでしょうか。	現役会員や地域の方々や関係者各位などです
12月第二例会は何のために行う例会だと思いますか。	12月例会は一年間の集大成として達成感を、分かち合い、その先につなげていくためです。
分かち合った先に、得られるようなものは何かありませんか。	会員同士の絆や喜びや達成感が得られると考えます。
現状で実体験とは具体的にどのようなことですか。	会員同士で一つのものを作り上げることです。
どうしたら多くの会員が実体験を得られると考えていますか。	まずは、活動に参加をしていただきその喜びや達成感を味わってほしいです。
ワンチーム委員会はどのようなサポートをするのでしょうか。	全会員を巻き込み、一人でも多くの方に活動意欲を持っていただき、手を差し伸べていければと考えます。
ワンチームになったとはどのような状態ですか。	一体感を持った組織になればと考えます。

[協議]第01回三役予定者会議

10月02日(金)

指摘・質問事項	対応
12月例会の総会、アワード、納会のそれぞれの役割を教えてください。	総会では次年度の年間計画書を決議し承認をいただきます。それから会員同士功績を称えあう場としてアワードがあり納会では、一年間を締めくくり次年度への引継ぎを行います。
基本理念で達成感を共有するとありますが、その先にどのようなになってもらいたいのかを考えて基本理念を再考してください。	「会員同士が一体感を持って今後の活動につなげていければと思っています」に変更します。
基本理念の中にワンチーム委員会としての手法が入っているので、再度、基本理念を考えてください。	基本理念を「(社)甲府青年会議所活動の魅力を感じてもらい、会員同士一人ひとりがチームとしての絆を作り、一体感を持った組織の構築に図る」に再考しました。
事業目的が言葉の羅列が多いので、一旦整理して修正してください。	言葉を整理し修正しました。
ワンチーム委員会がスパークフラグ作成管理、信玄公祭り、JCNEWSを担当する意味を教えてください。	会員の参加意欲を促し、実体験を共有しながら絆を結び、現役会員とシニア会員との絆をも作る機会をワンチーム委員会が担う意味があると考えます。
1月例会はワンチーム委員会としてどのような例会にしたいと考えていますか。	2021年度の始まりとして、会員同士が積極的に活動に取り組んでいけるような例会を目指していきたいと考えています。

[協議]第02回理事予定者会議

10月07日(水)

指摘・質問事項	対応
基本理念のところで魅力や達成感を感じるというところでワンチーム委員会としては、事業だけで感じてもらうのか、それとも活動を推進して感じてもらうのか教えてください。	事業だけではなく活動を通じて感じていただくと考えております。
スパークフラグとは何の為にを行うのですか。	会員の参加を確認して、お互いの活動意欲を高めていただくためです。
基本理念の会員同士の一人ひとりがチームとして絆を作ると書いてありますが、意味が分からないので教えてください。	会員同士が活動の魅力や達成感を共有し、チームとしての絆を結ぶに変更させていただきました。
12月例会のところで、会員同士で、絆を強固なものを書いていると書いてありますが、最後に強固にするんですか。	会員同士が絆を再確認し一年間を締めくくるに変更させていただきました。
魅力や達成感を感じることに、絆を作ることはどういう風につながるのですか。	会員同士が達成感を共有してもらうことで、絆を作っていくとです。
達成感を感じる様な事業とは、それをワンチーム事業ととらえていいのですか。	事業だけではなく、青年会議所活動全体で考えております。
ワンチーム事業の目的と内容をもう一度考えてください。	会員同士が、ともに実体験を共有しチームとしての絆を作り目標を成し遂げる過程を生む事業を行う。に変更いたします。
ワンチーム事業、1月例会、12月例会をして、基本理念が達成できると思いますか、またどのようなになったら委員長が考える基本理念の達成になりますか。イメージを持ってもう一度考えてください。	(社)甲府青年会議所活動の魅力や達成感を会員同士が共有し、絆を結びチームとして、さらなる組織の構築を図る。に変更いたしました。
基本理念の中で達成感を感じとありますがどうすれば、感じると思いますか。	仲間と目標を持って活動していただき、それが達成出来ればと考えております。

会員同士の絆を作るの所の表現を変えてください。一体感を持たせるとか絆を結ぶとかで、その先にはどんな組織像になってほしいか教えてください。	(社)甲府青年会議所がさらなる発展につないで行ければと考えております。
--	-------------------------------------

[審査]第02回室長予定者会議

10月12日(月)

指摘・質問事項	対応
基本理念の中の甲府青年会議所活動とJC活動がある中でなぜ甲府青年会議所活動を選んだのですか。	私が選んだのは、甲府青年会議所活動を選ばせていただきました。まずは甲府青年会議所活動を体験していただきたいと思いこのように考えました。
基本理念の中で「さらなる」と書いてありますがどのような意味で書いたのですか。	さらなる組織の構築と言う表現を強い絆を結びより良い組織の向上に変更しました。
実体験に関して委員長が今やりたいことなどはありますか。	お米作りなどの実体験を行い会員同士の絆を深めるような事業を考えております。
ワンチーム事業をもう一度考えてください。	会員一人ひとりが活動意欲を高めるために「(社)甲府青年会議所活動の魅力を共有することで、ワンチームとなる事業を行う」と再度考えました。
ワンチーム事業とは何をする事業ですか。	会員同士が活動を通じて絆を多くの会員と結べるように手助けをする事業です。

[協議]第02回三役予定者会議

10月16日(金)

指摘・質問事項	対応
ワンチームとはどのようなイメージを持っていますか。	ワンチームとは、会員同士が同じ理解や目標に向い一体感を持って進んで行くことがワンチームだと考えております。
絆を結んだ後に、何を望んでいますか。	今後、活動を会員同士が一体感を持って、進んでいけたらと考えております。
ワンチーム事業の材料費とはなんですか。	お米作りを考えておりましたので、そこで使う苗代や、肥料代として材料費と計上させていただきました。
新年会の委員長の色は考えてますか。	理事長の所信を発信をして理解と賛同をしていただき、その思いを、会員同士が行動に表し、ワンチームとしての土台作りをして行きたいと考えております。

[協議]第01回臨時三役予定者会議

10月19日(月)

指摘・対応	対応
一体感の醸成という言葉の意味を説明をしてください。	会員同士が同じ目標に向かっていき、会員一人ひとりが主体性を持って活動に取り組んで行くことです。
チームとしての絆とはどのようなことですか。	会員同士がお互いに絆を結び、同じ目標を持って達成に向かい活動することです。
チームとしての絆と、組織の一体感のそれぞれの意味合いを教えてください。	チームとしての絆とは、個々の絆だと考えております。組織の一体感とは、会員同士が同じ目標に向かって力を合わせることで、と考えております。

12月第二例会の事業目的で2022年度以降につなげる例会と書いてありますが、どの様につなげますか。	2021年度で醸成された絆を2022年度の活動に向けて会員一人ひとりが想いだけではなく行動をともにしていけば、つながると考えております。
事業目的と基本理念のつながりを教えてください。	1月例会では、活動の魅力を共有していただき、事業を通じて会員一人一人の心を動かし、12月第二例会では集大成として、組織の一体感を持ってもらうと考えております。

[協議]第03回理事予定者会議

10月23日(金)

指摘・質問事項	対応
基本理念の「一人ひとりの心を動かす」とありますが、どのあたり事業内容のところですか。	ワンチーム事業を通して会員一人ひとりの心を動かしたいと考えています。
JCNEWSを冊子で送るとありますが400,000円の予算で8月、12月も送りますか。	通常2月に発行致しますJCニュースを、1月例会(新年会)にシニア会員の皆様の出席が難しいことから、通常のJCニュースの内容と新年会の様子等がわかる冊子をシニア会員の皆様にお送りいたしますので、310,000円計上致しました。 また、8月と12月におきましてはリソグラフにて印刷を考えております。
ワンチーム事業の目的を再考してください。	意義や魅力を共有することで、(社)甲府青年会議所活動を仲間とともに行動し、一人ひとりの絆を結ぶ事業を行うに再考させていただきました。
JCNEWSが1月に発行とありますが間に合いますか。	印刷業者様との打ち合わせを近々に予定しておりますので1月末の発行に間に合うようスケジュールを立てていきたいと考えています。
12月第二例会(総会・アワード・納会)の納会で1年間を締めくくると思いますが、「未来(あした)に繋げる」と記載した理由を教えてください。	1年で終わりではなくその先にもワンチームとして、繋げていきたいと考え記載しました。

[協議]第04回合同三役会議

10月27日(火)

指摘・質問事項	対応
ワンチーム事業に記念事業費予算は組み込まないのですか。	とくに予算を盛り込む予定はありません。ワンチーム委員会は会員の絆を強固にしていくことを目的にしているので多くの会員を巻き込んで70周年記念事業への気運を高めていきたい。
「仲間との同じ目標」という日本語には違和感があるので修正してください。	「仲間と同じ目標」という文言に修正させていただきました。
70周年に向けてどのように気運を高めていくのですか。またどのように取り組んでいくのか年間事業計画書に反映してください。	全体事業として、70周年記念事業への参画と記載させていただきました。

[協議]2020年度 第13回理事予定者会議

11月02日(月)

指摘・質問事項	対応

[審査]第03回室長予定者会議

11月04日(水)

指摘・質問事項	対応

[審議]第03回三役予定者会議

11月09日(月)

指摘・質問事項	対応
資料不備のため取り下げ	

[審議]第04回理事予定者会議

yy月dd日(ddd)

指摘・質問事項	対応

[審議]第XX回合同三役会議

yy月dd日(ddd)

指摘・質問事項	対応

[審議]2020年度第XX回理事予定者会議

yy月dd日(ddd)

指摘・質問事項	対応

